

## システム概要

本システムを構成する機器は奈良先端科学技術大学院大学が支援する他の大型機器の利用を促進することを目的として導入したのですが、単独での利用についても積極的に支援いたします。

- シグナルタンパク質可視化システム
  - 共焦点レーザー走査型顕微鏡 FV-1000-D-NSU (オリンパス)
  - 落射蛍光顕微鏡 BX53-44-FLD-1 (オリンパス)
  - 研究用高級実体顕微鏡システム SZX16-6356FL (オリンパス)
- DNA シーケンサー
  - Applied Biosystems 3130xl ジェネティックアナライザ (ライフテクノロジーズ)
- シグナルタンパク質検出システム
  - 島津ガスクロマトグラフシステム LC-20AD/SIL-20AC 他 (島津製作所)
  - ライトサイクラー480 インストゥルメント II 384well TLNI (ロシュ・ダイアグノスティックス)
  - ピストン・グラジェント・フラクショネーター 152-001 (バイオコンプラインストゥルメンツ)
  - マイクロスライサーZERO1 (堂阪イーエム)
  - UV サンプル撮影装置 FAS4 (日本ジェネティックス)
- マイクロアレイスキャナー
  - マイクロアレイスキャナシステム(高分解能仕様) G2565CA (アジレント・テクノロジーインク)
- 環境応答タンパク質分離システム
  - 研究用マイクロズーム顕微鏡システム MVX10-4 (オリンパス)
  - 島津ガスクロマトグラフシステム GC-2014AFsc (島津製作所)
- 核酸抽出装置
  - DNA 自動分離装置 GENE PREP STAR PI-80X (倉敷紡績)
  - サンプル粉碎装置 SH-48 (倉敷紡績)
- 環境応答検出システム
  - NK system 人工気象器 LPH-350SP-WS (日本医科器機製作所)
  - ImageQuant LAS 4000 ウェスタンパッケージ (GEヘルスケア)
  - 超低温フリーザ MDF-U33V (三洋電機)

### 利用する上での注意点

・これまでに利用経験がない機器については連絡先（出村拓）を通して、それぞれの担当者と詳細な事前打合せを行なうものとします。

### 利用の流れ

- ① 連絡先への問い合わせ
- ② 申請書の提出、審査
- ③ 利用日程の調整
- ④ 試料を持参して、各自解析、データの持ち帰り

### 参考論文

特になし

### 費用負担

分析に関わる消耗品は基本的に各自でご負担下さい。

### Authorship

Acknowledgments 等に以下の記載をお願いします。

「This research was supported by Japan Advanced Plant Science Network.」

また、支援内容によっては共同研究とさせていただく場合もありますので、お問い合わせください。

### 連絡先

demura@bs.naist.jp 出村拓（植物代謝制御研究室 教授）

mumeda@bs.naist.jp 梅田正明（植物成長制御研究室 教授）